

新入会員のご紹介

《会員は辞書の1ページ》
どうぞよろしくお願いいたします(◊)ゞ

【日立支部】



寺木 正博さん
テラキ住建
代表

【水戸支部】



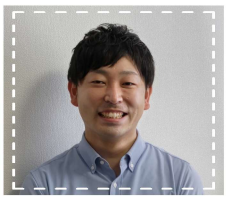
倉本 理沙さん
(株)J&K
代表取締役

【県央海浜支部】



飯塚 俊紀さん
特定非営利活動法人
地域支援いばらき
学びの杜フォレスト
副理事長

【南西支部】



小林 裕輝さん
(株)水工
エンジニアリング
代表取締役専務

茨城同友会
FBページへの
いいね!と
会員専用グループへの
参加をお願いします♪

茨城同友会 Instagram
フォローしてね
(*ω*)

茨城同友会事務局
勤続15年
笠井ママのProfile

- ・10月4日生まれ
- ・永年の20歳
- ・水戸市在住
- ・美味しい物控痴王
- ・事務局一のおっちょこちょい
- ・韓国ドラマは爆音派
- ・Googleドライブ勉強中

笠井ママとお話していると
不思議とみんな笑顔になります
事務局のゴッドマザーに
会いにませせんか?

【編集後記】
「スマホを落とすだけなのに」そんな映画ありましたよね。先日他県に出かけた際、やってしまいました…。景色なんぞをスマホでバシバシ撮って「映え〜」なんて調子に乗ってルンルンで観光♪まったりランチで優雅なひと時を過ごしていたのを最後に、スマホ紛失事件発生Σ(̄ ̄) 心優しい人が警察に届けてくれた…なんて淡い期待もむなし(泣)周辺への聞き込み調査で得られた情報もなし。とりあえず警察に紛失届出して半べそで帰宅(ノド)ツツカ…。周囲の「いつかやると思った」のあきれ顔にダブルパンチ(・ω・) 個人情報満載だし、誰かに使われてたらどうしよう。売られちゃってるかな。と眠れぬ夜を過ごしました。結局、次の日警察署から連絡があり無事見つかったのですが(奇跡)またしても問題発生。その無かった他県まで取りに行かなきゃならないし、しかもそこからちょっと離れた行ったことない場所だし。そこにスマホなしの状態で行くと?Σ(̄ ̄)III)がー。駅員さんに乗り換え聞いて道案内してもらって、最終的には道端で遭遇した自転車のお巡りさんに警察署まで連れて行ってもらう(笑)無事回収に至りましたもロック解除された形跡もなく、そのままの状態に戻ってき〜安心だったので、スマホ無くすのってこんなに精神追い詰められるとはや。誰にも連絡できないし番号も覚えてない。クレカもネットバンクもSuicaも入れてたし、濡りためた写真ももちろんスマホの中。こういう時どうしたら?って検索もできない。携帯なかった頃ってどうしてたんだろう?生活の中心にスマホがある今の現状。改めてスマホの偉大さと怖さ、依存に気づかされた2日間でした。みなさんどうぞお気を付けてくださいm(̄ ̄) Shimo

No.312 2022年6月30日

DOYU IBARAKI

発行:茨城県中小企業家同友会
〒310-0851 水戸市千波町1918 セキショウウェルビーイング福祉会館3階
Tel:029-243-8230
Fax:029-243-7225
Mail:info@ibaraki.doyu.jp

事務局長サルの会員訪問放浪記〜第2弾〜

特定非営利活動法人
地域教育支援いばらき
大和田 和男さん
今後、新規事業を軌道に乗せていくために、一緒に働くスタッフにも経営者のマインドになって欲しいということで、飯塚さんの入会も決定。今後は共に例会に参加し、学びを深めていきます。

(有) テンキプラザマツモト
松本 拓馬さん
「指針を受けたからこそ、志を高く持つて、未来志向になれた」と話してくれた松本さん。自社の課題に向き合い、骨太経営を目指すかと語ってくれました。

(株)根子左
豊田 一雄さん
葛藤を抱えながらも様々な困難を乗り越え、会社のため、何よりも社員のために出来ることを即実践・即行動しています。これからは地域を盛り上げる取り組みにも力を入れていきたいと語ってくれました。

(株)ラ・クロシエツ
鈴木 昌さん
ゼネコンの元トップ営業マン! ただ数字を追うのではなく、自社が提供している「欲しいを叶える」をモットーに、お客様に笑顔になっていただける商品をお届け出来るように今後も経営していくと笑顔で語ってくれました。

(有)宮本製作所
中島 友紀子さん
製造業はBtoBで、社員にはお客様の顔が見えない。「納期に間に合うよう毎日仕事を頑張ってくれているのは社員。今後は社員にも、お客様の声が届く事業を展開していきたい」と力強く語ってくれました。

茨城青写真製本(株)
鴨志田 恭輔さん
印刷業界も斜陽産業といわれる中、営業力や組織体制など、まさに今多くの問題と向きあっています。しかし、現状維持に甘んじているわけではなく、県内初の印刷設備の導入などにも挑戦。自社にどう付加価値をつけていくか、これからも実践の日々が続きます。

(株)鈴木経営センター
鈴木 恒夫さん
中期5ヶ年経営計画の策定支援に力を入れています。「大事なことほど後まわしにしてしまいがち。未来を描く後押しをして、中小企業の成長と発展を今後も支援していきたい」と力強く語ってくれました。

7月もフルスロットルで回ります!! みなさんの1時間、サルトにください(ω)

5月例会報告

各支部総会も同日に行われました

毎月の例会に参加し、
気づきと学びを
自社発展の礎にしよう！

日立支部

5月11日(水)日立シビックセンター502・Zoom併用
報告者:高橋秀幸さん TKコンストラクト 代表
『創業3年！新米社長が会社経営に真正面から向き合ってみた』



創業から3年で飛び鳥を落とす勢いの高橋さん。日立支部支部長に就任したこの機会に、これまでをしっかりと振り返っていただきました。創業当時の「仕事がコンスタントにあるかな」という不安はどこ吹く風。まさに順風満帆に次々と仕事が舞い込んできました。そこで業務遂行には人員が必要と、とりえず「若い」という理由だけで雇い込んだが、どうも上手くいかない。問題は人員不足のその奥に隠れていた、人員配置やモチベーションの持たせ方だと気づき、課題解決へ向けた方策を考えるヒントを得ることが出来たようです。6討論でも参加者それぞれが問題の本質を探り、その解決方法を求め真剣に討論することが出来ました。高橋新支部長を筆頭に、課題解決のための例会づくりがなされる、その大きな一歩となる例会となりました。(レポート:掛札武志さん)

水戸支部

5月26日(木)ホテルテラスガーデン水戸
報告者:小島耕さん
(株)フットボールクラブ水戸ホーリーホック 代表取締役社長
『元サッカーライターがJ2クラブの社長に!?!』



今回は年始にできなかった賀詞交歓会の代案として行われたものでした。報告予定者だった水戸ホーリーホックの小島社長に快諾いただき、支部総会にご報告いただきました。私たちが県央海浜支部との合同での開催となり、普段とは違った雰囲気の中での例会でした。小島社長からは「地域に必要とされる企業になるためには」のテーマのもと、ご自身の過去から現在そして未来をご報告いただきました。私たち経営者もステークホルダーとの関係性をどう保つのか。そのためには何が必要なかを、改めて考えさせられる6討論となりました。(レポート:関口裕輔さん)

南西支部

5月24日(火)ホテルペストランド
報告者:登坂耕也さん (株)磯田オート 代表取締役
『「お前は間違っている」と言ってくれ!!』



想定外のリスクを聞きたい。そう言って例会に臨んだのは、株式会社磯田オート代表取締役の登坂耕也さん。「従業員の年齢がいったときに、安心して働ける状態を作る。」と、現在の売上や、事業のポルネック、未来に向けた設備投資の試算など、リアルな数字を示しながら、ビジョンのみならず、従業員を幸せにする在り方を示してくださいました。参加者からは、「設備投資して、失敗したらどうなるか」といった率直な質問や、「投資は人が先だと思う」といった正反対の意見が飛び交うなど、議論が盛り上がりしました。続くグループ討論では、参加者の目標と、その実現を阻む障害、乗り越える方法について、それぞれの今を聞き合いました。それぞれの話を聞き、「自分ならこう考える」とアドバイスを送り合うことで、さまざまなケースを自分ごととして考える場になり、多くの気づきと学びがありました。例会の後には、「このような形の例会は初めてでよかった」といった声も異口同音に聞かれ、登坂さんの在り方、示し方、参加された方の多くが共鳴していたように見受けられました。例会づくりを通して、自分の考えていることが間違いではないと確信が深まったと語っていた登坂さんの、今後がとても楽しみです。(レポート:高橋真澄さん)

県西支部

5月18日(水) 境町商工会館・Zoom併用
報告者:矢内久子さん (株)千成屋 代表取締役
『矢内流！社長のブランディング』



県西支部5月例会は株式会社千成屋代表取締役矢内久子さんに『ブランディング』をテーマに報告して頂きました。「すべての人の記念日を最高の一日に」を経営理念に呉服店にとどまらず、沢山の事業をチャレンジする矢内社長。会社の未来を創り上げていく事が社長の大切な仕事と言い切る矢内さん。新事業立ち上げの着眼点・やり方・あり方を学ぶ中で明確な自ルールが存在し、使える資源は最大限健全に活用する緻密さが垣間見えた報告でした。6討論では『自社での経営者像をどの様に描いて、どんな行動をしていますか?』をテーマに活発なディスカッションが繰り広げられ、経営者として理想像をイメージする意識がそもそも無かったり、目標とする経営者がいないなど、会社の理念・ビジョン・目指すべき姿は考えていても、自分自身の社長として目指すべき先が置き去りにされている事実を認識する例会になったと思います。(レポート:八巻大介さん)

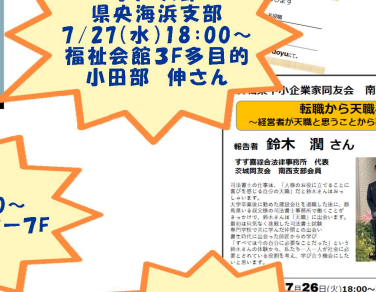
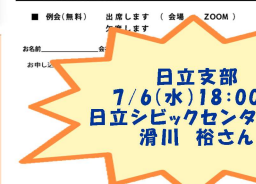
ドラゴン支部

5月12日(木) 牛久商工会・Zoom併用
報告者:池田裕児さん (有)歌舞伎あられ池田屋 代表取締役
『池田屋ではなぜ、6日間の創業祭で一袋250円のあられおかきが920万円も売れたのか?』



現状の歌舞伎あられ池田屋さんからは、想像もできないお話を伺いすることができました。まずはチラシのめちやくちやいきている、若い頃の池田さん。(笑)お父さんから池田屋を引き継ぎ、決算書を見るとなんと借金1億円。ただただ借金を返すことが仕事の意味となり、心も身体も余裕のない現状。企業間の取引での売上しかなく、なんとか現状を変えるべく創業祭を開催。創業祭の意味も借金を返すそれだけのはずが、お客様の喜ぶ顔を見て仕事の意味が変わっていく。創業祭の意味は借金を返す為では無くお客様に喜んでもらうために変わっていく。自分の事業でもそうだが、目の前の売上に注目し過ぎて、仕事の意味が売り上げを上げる為になってしまっていることが多い。その時はお客様が喜んでくれた対価が売上ということをもう一度再認識できる、池田さんの例会でした。(レポート:大木範彦さん)

7月例会案内



小グループ活動とは...? e.doyuからご確認ください

誰でも企画者になれる
テーマは多数
自主選択
支部を越えた関りも

日立経営塾 ←開催中

茨城県中小企業家同友会 集客塾

7月9日(火)18:00~
いつもの水戸福祉会館

↑↑募集中!

会員が今必要としていることにスポットを当て
学びを得たい人が自主的に集まり
時期や期間を定めず
テーマや開催方法・場所に縛られず
例会とは違った視点から学べ
即実践できる活動の場です。